

平成 28年 月 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成27年度第2回】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

MOMOの家

グループの名称

MOMO

直近採択グループ番号

0

(グループ代表者)

代表者名 本間貴史 代表者印  
代表者所属先 株式会社本間総合計画  
代表者構成員番号 V-1  
代表者所在地 宮城県仙台市青葉区柏木一丁目3-12-111  
代表者電話番号 0223461388

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社本間総合計画  
事務局構成員番号 V-1  
事務局担当者名 赤間勝敏 印  
事務局郵便番号 981-0933  
事務局所在地 宮城県仙台市青葉区柏木一丁目3-12-111  
事務局電話番号 0223461388  
事務局FAX 0223461387  
事務局担当者E-mail akama@hom-ma.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	MOMOの家
2. グループの名称(必須)	MOMO
3. 直近採択グループ番号(必須)	※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●●●●●●●●●
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県
5. 結成年(必須)	2016 年 ※西暦。半角で入力してください。
6. グループ代表者名(必須)	本間貴史
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社本間総合計画 ※代表者の所属先は略さず正式名で入力してください。
8. グループ代表者の構成員番号(必須)	V-1
9. グループ代表者所在地(必須)	宮城県仙台市青葉区柏木一丁目3-12-111
10. グループ代表者電話番号(必須)	0223461388 ※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
11. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社本間総合計画 ※事務局事業者名は略さず正式名で入力してください。
12. グループ事務局の構成員番号(必須)	V-1
13. グループ事務局担当者名(必須)	赤間勝敏
14. グループ事務局郵便番号(必須)	981-0933 ※郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
15. グループ事務局所在地(必須)	宮城県仙台市青葉区柏木一丁目3-12-111
16. グループ事務局電話番号(必須)	0223461388 ※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
17. グループ事務局FAX番号(必須)	0223461387 ※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
18. グループ事務局担当者E-mail(必須)	akama@hom-ma.co.jp

(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。	(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	1
II. 製材・集成材製造・合板製造	1
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	1
IV. プレカット	1
V. 設計	1
VI. 施工	5
VII. 省エネルギー設備等の流通	0
VIII. 木材を扱わない流通	0
IX. I～VIII以外の業種	0

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの		国内・国外
			番号記入欄		
	ベイマツ(ドライビーム)	アメリカ	合法木材証明制度	3	国外
	国産杉	宮城県・茨城県	合法木材証明制度	3	国内
	国産松	茨城県	合法木材証明制度	3	国内

B-1. 平成27年度補正予算における補助対象の三世代同居対応住宅申請戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 0 戸	経験工務店 + 未経験工務店の三世代同居対応住宅の合計	0 戸	左記のうち地域材加算合計	0 戸	
	経験工務店による長期優良住宅の三世代同居対応住宅の合計	0 戸	未経験工務店による長期優良住宅の三世代同居対応住宅の合計	0 戸		
	平成28年3月末までに契約が確実	戸	平成28年3月末までに契約が確実	戸	平成28年3月末までに契約が確実	戸
	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の三世代同居対応住宅の合計	1 戸	左記のうち地域材加算合計	1 戸		
	平成28年3月末までに契約が確実	戸	平成28年3月末までに契約が確実	戸	平成28年3月末までに契約が確実	戸
	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸
	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	1 戸	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	1 戸	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)の三世代同居対応住宅の合計	0 戸	左記のうち地域材加算合計	0 戸		
	平成28年3月末までに契約が確実	戸	平成28年3月末までに契約が確実	戸	平成28年3月末までに契約が確実	戸
	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	戸
	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	戸	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	戸	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	戸

B-2. 平成27年度当初予算における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店+未経験工務店の合計				0 戸				左記のうち地域材加算合計				0 戸		
	経験工務店による長期優良住宅の合計				0 戸				未経験工務店による長期優良住宅の合計				0 戸		
	平成28年3月末までに契約が確実				戸				平成28年3月末までに契約が確実				戸		
	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				戸				平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				戸		
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の合計				1 戸				左記のうち地域材加算合計				0 戸		
	平成28年3月末までに契約が確実				戸				平成28年3月末までに契約が確実				戸		
平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				1 戸				平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)の合計				0 戸				左記のうち地域材加算合計				0 戸			
平成28年3月末までに契約が確実				戸				平成28年3月末までに契約が確実				戸			
平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				戸				平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				戸			
C. 平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積	優良建築物				0 棟 0 m <sup>2</sup>										
										申請が確実		棟 m <sup>2</sup>			
										申請が未確定		棟 m <sup>2</sup>			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)															
話し合いにより決定する。															
E. 平成26年度の執行状況															
長期優良住宅															
採択戸数				戸				交付申請戸数				戸			
完了実績見込み															
										竣工済		戸			
										竣工予定		戸			
木造建築物															
採択棟数				棟				採択床面積				m <sup>2</sup>			

※) (必須)と記載してあるところは、必ず入力してください。それ以外の項目は、該当する場合のみ入力してください。

※) B-1、B-2の長寿命型(長期優良住宅)における経験・未経験工務店欄については、過去に地域型住宅ブランド化事業、木のいえ整備促進事業、長期優良住宅普及促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は経験欄に、受けたことがない場合は未経験欄に入力してください。また地域材加算欄については、経験工務店と未経験工務店に分けていないので、長期優良住宅で地域材加算を受けたい戸数を入力してください。なお、各項目の合計欄は自動計算となっているので、入力はありません。

※) 「B-2.平成27年度当初予算における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算」については、平成27年度当初予算に余りが発生した場合のみ配分を行います。要望する場合は入力してください。平成27年度当初の補助対象住宅の要件については、募集要領(平成27年5月)をご確認下さい。

※) 「C.平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積」については、平成27年度当初予算に余りが発生した場合のみ配分を行います。要望する場合は入力してください。平成27年度当初の補助対象住宅の要件については、募集要領(平成27年5月)をご確認下さい。

※) 「E. 平成26年度の執行状況」については、平成26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ入力してください。

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						
4	I - 1	株式会社渋良建材店		989-1245	柴田郡大河原町字新南67-2	0224531551
	I - 2					
	I - 3					
	I - 4					
	I - 5					
	I - 6					
	I - 7					
	I - 8					
	I - 9					
	I - 10					
	I - 11					
	I - 12					
	I - 13					
	I - 14					
	I - 15					
	I - 16					
	I - 17					
	I - 18					
	I - 19					
	I - 20					
	I - 21					
	I - 22					
	I - 23					
	I - 24					
	I - 25					
	I - 26					
	I - 27					
	I - 28					
	I - 29					
	I - 30					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						1
4	II - 1	株式会社渋良建材店		989-1245	柴田郡大河原町字新南67-2	0224531551
	II - 2					
	II - 3					
	II - 4					
	II - 5					
	II - 6					
	II - 7					
	II - 8					
	II - 9					
	II - 10					
	II - 11					
	II - 12					
	II - 13					
	II - 14					
	II - 15					
	II - 16					
	II - 17					
	II - 18					
	II - 19					
	II - 20					
	II - 21					
	II - 22					
	II - 23					
	II - 24					
	II - 25					
	II - 26					
	II - 27					
	II - 28					
	II - 29					
	II - 30					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						
4	Ⅲ - 1	株式会社渋良建材店		989-1245	柴田郡大河原町字新南67-2	0224531551
	Ⅲ - 2					
	Ⅲ - 3					
	Ⅲ - 4					
	Ⅲ - 5					
	Ⅲ - 6					
	Ⅲ - 7					
	Ⅲ - 8					
	Ⅲ - 9					
	Ⅲ - 10					
	Ⅲ - 11					
	Ⅲ - 12					
	Ⅲ - 13					
	Ⅲ - 14					
	Ⅲ - 15					
	Ⅲ - 16					
	Ⅲ - 17					
	Ⅲ - 18					
	Ⅲ - 19					
	Ⅲ - 20					
	Ⅲ - 21					
	Ⅲ - 22					
	Ⅲ - 23					
	Ⅲ - 24					
	Ⅲ - 25					
	Ⅲ - 26					
	Ⅲ - 27					
	Ⅲ - 28					
	Ⅲ - 29					
	Ⅲ - 30					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。  
 ※) 適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。  
 ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567  
 ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						
4	IV - 1	株式会社渋良建材店		989-1245	柴田郡大河原町字新南67-2	0224531551
	IV - 2					
	IV - 3					
	IV - 4					
	IV - 5					
	IV - 6					
	IV - 7					
	IV - 8					
	IV - 9					
	IV - 10					
	IV - 11					
	IV - 12					
	IV - 13					
	IV - 14					
	IV - 15					
	IV - 16					
	IV - 17					
	IV - 18					
	IV - 19					
	IV - 20					
	IV - 21					
	IV - 22					
	IV - 23					
	IV - 24					
	IV - 25					
	IV - 26					
	IV - 27					
	IV - 28					
	IV - 29					
	IV - 30					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
V. 設計							1	○	○
4	V - 1	株式会社本間総合計画		981-0933	仙台市青葉区柏木一丁目3-12-111	0223461388	○		
	V - 2								
	V - 3								
	V - 4								
	V - 5								
	V - 6								
	V - 7								
	V - 8								
	V - 9								
	V - 10								
	V - 11								
	V - 12								
	V - 13								
	V - 14								
	V - 15								
	V - 16								
	V - 17								
	V - 18								
	V - 19								
	V - 20								
	V - 21								
	V - 22								
	V - 23								
	V - 24								
	V - 25								
	V - 26								
	V - 27								
	V - 28								

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789

※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。



県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
4	VI - 1	板垣木工		981-4335	加美郡加美町字新小路144-6	0229673423		○	
4	VI - 2	有限会社黒澤工務店		981-4131	加美郡色麻町大字上本町72	022965-2575		○	
4	VI - 3	有限会社浅野工務店		981-4271	加美郡加美町羽場字山鳥川原8-19-3	0229632484		○	
4	VI - 4	株式会社月崎工務店		981-2501	伊具郡丸森町大内字中山86-2	0224793206		○	
4	VI - 5	株式会社洪良建材店		989-1245	柴田郡大河原町字新南67-2	0224531551		○	
	VI - 6								
	VI - 7								
	VI - 8								
	VI - 9								
	VI - 10								
	VI - 11								
	VI - 12								
	VI - 13								
	VI - 14								
	VI - 15								
	VI - 16								
	VI - 17								
	VI - 18								
	VI - 19								
	VI - 20								
	VI - 21								
	VI - 22								
	VI - 23								
	VI - 24								
	VI - 25								
	VI - 26								
	VI - 27								
	VI - 28								
	VI - 29								
	VI - 30								
	VI - 31								
	VI - 32								
	VI - 33								
	VI - 34								
	VI - 35								
	VI - 36								
	VI - 37								
	VI - 38								
	VI - 39								
	VI - 40								

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。  
 ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。  
 ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567  
 ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789  
 ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月~12月)実績				補助金 の活用 実績	被災地 に該当
			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均		
VI. 施工-2(長寿命型)							○	○
4	VI - 1	板垣木工	2 戸	2 戸	戸	戸		○
4	VI - 2	有限会社黒澤工務店	3 戸	2 戸	戸	戸		○
4	VI - 3	有限会社浅野工務店	4 戸	4 戸	1 戸	戸	○	○
4	VI - 4	株式会社月崎工務店	5 戸	4 戸	戸	戸		○
4	VI - 5	株式会社洪良建材店	1 戸	1 戸	戸	戸		○
0	VI - 6	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 7	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 8	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 9	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 10	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 11	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 12	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 13	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 14	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 15	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 16	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 17	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 18	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 19	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 20	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 21	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 22	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 23	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 24	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 25	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 26	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 27	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 28	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 29	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 30	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 31	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 32	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 33	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 34	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 35	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 36	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 37	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 38	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 39	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 40	0	戸	戸	戸	戸		

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。

※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に地域型住宅ブランド化事業、木のいえ整備促進事業、長期優良住宅普及促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

※) 「被災地に該当」欄は、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。

※) 直近3年平均の値は、小数点以下を四捨五入した整数で入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月~12月)実績						補助金 の活用 実績  ○
			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	
VI. 施工-3(高度省エネ型)									
4	VI - 1	板垣木工	2 戸	2 戸	戸	戸	戸	戸	
4	VI - 2	有限会社黒澤工務店	3 戸	2 戸	戸	戸	戸	戸	
4	VI - 3	有限会社浅野工務店	4 戸	4 戸	戸	戸	戸	戸	
4	VI - 4	株式会社月崎工務店	5 戸	4 戸	戸	戸	戸	戸	
4	VI - 5	株式会社洪良建材店	1 戸	1 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 6	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 7	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 8	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 9	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 10	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 11	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 12	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 13	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 14	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 15	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 16	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 17	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 18	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 19	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 20	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 21	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 22	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 23	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 24	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 25	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 26	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 27	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 28	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 29	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 30	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 31	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 32	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 33	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 34	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 35	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 36	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 37	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 38	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 39	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 40	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。  
 ※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に住宅のゼロ・エネルギー化推進事業の補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。  
 ※) 元請の新築住宅供給戸数は、様式2-2(VI施工-2)からリンクする為、入力には必要はありません。

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月～12月)実績					
			元請の新築住宅供給戸数				着工床面積	
					うち木造の長期優良住宅			
VI. 施工-4(優良建築物)		H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	
4	VI - 1	板垣木工	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
4	VI - 2	有限会社黒澤工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
4	VI - 3	有限会社浅野工務店	4 戸	4 戸	1 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
4	VI - 4	株式会社月崎工務店	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
4	VI - 5	株式会社渋良建材店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 6	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 7	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 8	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 9	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 10	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 11	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 12	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 13	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 14	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 15	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 16	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 17	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 18	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 19	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 20	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 21	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 22	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 23	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 24	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 25	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 26	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 27	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 28	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 29	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 30	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 31	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 32	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 33	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 34	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 35	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 36	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 37	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 38	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 39	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
0	VI - 40	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>

※) 平成27年度当初予算に余りが発生した場合のみ配分を行います。  
 ※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力が必要はありません。  
 ※) 元請の新築住宅供給戸数は、様式2-2(VI施工-2)からリンクする為、入力が必要はありません。  
 ※) 優良建築物を申請する事業者として登録する場合は、着工床面積を入力してください。なお、過去に実績がない場合は、0を入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 省エネルギー設備等の流通						0
	VII - 1					
	VII - 2					
	VII - 3					
	VII - 4					
	VII - 5					
	VII - 6					
	VII - 7					
	VII - 8					
	VII - 9					
	VII - 10					
	VII - 11					
	VII - 12					
	VII - 13					
	VII - 14					
	VII - 15					
	VII - 16					
	VII - 17					
	VII - 18					
	VII - 19					
	VII - 20					
	VII - 21					
	VII - 22					
	VII - 23					
	VII - 24					
	VII - 25					
	VII - 26					
	VII - 27					
	VII - 28					
	VII - 29					
	VII - 30					
	VII - 31					
	VII - 32					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						0
	Ⅷ - 1					
	Ⅷ - 2					
	Ⅷ - 3					
	Ⅷ - 4					
	Ⅷ - 5					
	Ⅷ - 6					
	Ⅷ - 7					
	Ⅷ - 8					
	Ⅷ - 9					
	Ⅷ - 10					
	Ⅷ - 11					
	Ⅷ - 12					
	Ⅷ - 13					
	Ⅷ - 14					
	Ⅷ - 15					
	Ⅷ - 16					
	Ⅷ - 17					
	Ⅷ - 18					
	Ⅷ - 19					
	Ⅷ - 20					
	Ⅷ - 21					
	Ⅷ - 22					
	Ⅷ - 23					
	Ⅷ - 24					
	Ⅷ - 25					
	Ⅷ - 26					
	Ⅷ - 27					
	Ⅷ - 28					
	Ⅷ - 29					
	Ⅷ - 30					
	Ⅷ - 31					
	Ⅷ - 32					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅸ.Ⅰ～Ⅷ以外の業種						0
	Ⅸ - 1					
	Ⅸ - 2					
	Ⅸ - 3					
	Ⅸ - 4					
	Ⅸ - 5					
	Ⅸ - 6					
	Ⅸ - 7					
	Ⅸ - 8					
	Ⅸ - 9					
	Ⅸ - 10					
	Ⅸ - 11					
	Ⅸ - 12					
	Ⅸ - 13					
	Ⅸ - 14					
	Ⅸ - 15					
	Ⅸ - 16					
	Ⅸ - 17					
	Ⅸ - 18					
	Ⅸ - 19					
	Ⅸ - 20					
	Ⅸ - 21					
	Ⅸ - 22					
	Ⅸ - 23					
	Ⅸ - 24					
	Ⅸ - 25					
	Ⅸ - 26					
	Ⅸ - 27					
	Ⅸ - 28					
	Ⅸ - 29					
	Ⅸ - 30					
	Ⅸ - 31					
	Ⅸ - 32					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) MOMOの家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) MOMO	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は○印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・被災地の県であることから、許容応力度法による構造計算の採用を基本として耐震性能を重視向上に努める。 ・冬季間の寒さ対策の為、高断熱性能化を図り、夏季の日射遮蔽対策も重視し、平成25年省エネ基準以上の性能を基本とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・地域として南面思考で南側に開口部を多く設ける習慣がある。日射遮蔽対策と言う面も考慮した上で自然の風向きを読んだ開口部の計画を行いエアコンの可動時間低減にも配慮出来る様式である。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・東北と言う地域で育まれてきた田の字型古民家住宅の間取りの考え方をより発展させたSI構造を基本としたデザインルールとする。	◎
④①～③の背景	①寒暖の差が厳しい地域であり、断熱性能の違いが冷暖房コストや住む快適性に大きく影響を与える。又、高齢化により寒暖の差が人命を奪うことは、周知の通りであり人命を守る為の断熱性能である。②温暖化が進み気象異常の中、夏の猛暑は当たり前化している。気候・風土に根差したより風を採り入れる開口部を考慮することが直接的な低炭素化になり温暖化対策につながる。③高性能ストック住宅を建築することがより人にも環境にも優しい事につながる。世代交代しても住み継がれる条件としてリフォームのしやすさと工事コストの低減化は必須であり、それを実現できるデザインルールがSIにある。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	東日本大震災の被災地であり、復興をより推進するためにも地場産品の建築資材・商品を積極的に使用し、貢献をしていきたい。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a. ①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	低コスト資材の安定供給を図るため、構造躯体に留まらず、住設機器や基礎資材において推奨メーカーの選定しスケールメリットを反映する。更に設計部門を生かし3Dにわたるモジュールの追及・設定を行う。	◎
②建材・資材調達共同化や事務の合理化	合法木材メーカーや住設機器メーカーを絞り込み、事務局が中心となって共通仕入れルールを作り、コスト削減につなげる。	◎
③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	合理化を進めるため、事務局と流通業者が中心となり検討、提案を行う。生産合理化に向けた検討委員会を設置し定例会議の開催を行う。	○
④生産の合理化等に向けた事務局の役割	生産の合理化向上のための情報収集を行い、会員へ情報発信をする。	◎
b. ①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	木造住宅工事仕様書(フラット35技術基準)とJASS規格を基準に施工計画及び標準施工図を作成しグループ内で統一化を図る。	○
②グループの信頼性向上に向けた検査ルールを設定	決められたルールに基づき、工事完了時に現場施工検査を行う。また引渡し前にお施主様立会いの完了施工検査で仕様等の確認を行う。	◎
③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	見積・積算の外部クラウドサイト利用などを行い、施工コストの低減につなげる。グループ内工事価格の統一を図り、クラウド利用で3Dの見積見える化を図り、より速い見積提案と見積書を作成提示する。	◎
④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	グループにおいて定期的に勉強会を開催し、構成員メンバーの知識・技術向上にむけて取り組む。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループでの物件をモデル案件とし、構成員の勉強の場として活用する。	○

※ 「1.地域型住宅の名称・対象地域」、「2.グループの名称・結成年」、「3.過去のブランド化事業採択グループ番号」は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。

※ 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。



1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) MOMOの家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県	
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) MOMO	(結成年) 2016年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	0		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①住宅履歴情報の共通管理 診断・点検方法の共通化	地域型住宅の設計図書は、住宅履歴情報システムを活用し保管する。点検時期等を事前に知らせる機能等を活用し構成員同士で共有する。	◎
	②メンテナンス・リフォーム 基準の整備	建築主が住まいに対するメンテナンス方法を理解出来るように、住まい方マニュアル・自主点検マニュアル等竣工図書を作成し建築主に渡す。	○
	③住まいの管理・DIY相談会 体験会などの実施	他の団体イベント等に積極的に発案・参加し、OB施主だけではなく一般消費者に積極的に住まいの相談会など行い情報発信していく。	◎
	④グループ内における維持 管理検討委員会等の設置	維持管理委員会が住宅履歴情報システムの活用など積極的勉強会を行い、事務局と連携して活動する。	◎
b	①グループ構成員の倒産廃 業時のバックアップ体制	グループメンバーの倒産・廃業時には事務局を中心に他の施工店を斡旋し維持管理体制を構築する。	◎
	②グループ独自の瑕疵担保 ルールの整備	リフォームを行う時には、リフォーム瑕疵保険を勧める。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	事務局は構成員に対し、既存住宅現況検査員資格の取得を勧める。	◎
エ. グループの技術力の向上			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①未経験工務店等への施工 技術研修会等の開催	未経験工務店に対し、グループ内での定期的な机上技術勉強会やグループ着手進行物件を共有して現場施工技術勉強会を開催する。	◎
	②①の研修会等の実施内容 とその開催頻度	長期優良住宅の勉強会や、H25年省エネルギー基準の勉強会等年1回以上取り組み、個別での商品施工説明会も開催する。	◎
	③総合的な需給計画の策定 等の中長期的な取組	グループ全員が長期優良住宅の施工が出来る事を目指し、継続的な勉強会・現場研修会を実施する。	○
	④③に基づく業種ごとの合 理化への取組	該当ありません。	
b	①省エネ技術講習会への参 加目標人数	構成員メンバー7社の内4社は受講済、その他の構成員に対しても全て受講する事とします。目標5名。	◎
	②省エネ技術講習会への参 加促進のための取組	事務局より構成員メンバーに対して積極的に省エネルギー施工技術者講習会の案内を行う、また未受講者に対しては個別に案内する。	◎
c	①新たな技術等の導入や開 発の検証のための方法	メーカー等の新しい商品や工法を勉強する為、研修会やイベント等に積極的に参加する	◎
	②新たな技術等の導入や開 発に向けた実証実験の実 施等	該当ありません	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	該当ありません	

※ 「1.地域型住宅の名称・対象地域」、「2.グループの名称・結成年」、「3.過去のブランド化事業採択グループ番号」は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。

※ 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) MOMOの家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) MOMO	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	0	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①地域材ごとの使用部位 (必須)	◎
	・土台、柱、桁 = スギ・ヒノキ(合法木材証明制度・国内) ・梁 = ベイマツ(合法木材証明制度・国外)	
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合 (必須)	◎
	使用量 = 床面積130㎡で主要構造材が約12㎡である。うち、合法木材証明制度で国内は2㎡、合法木材証明制度で国外は4㎡である。 使用割合 = 地域材は主要構造材の50%以上使用する。合法木材証明制度・国内は主要構造材全体の15%以上使用し、合法木材証明制度・国外は同じく85%以内とする。	
	地域材利用に関する共通ルール (必須)	◎
	主要構造材は乾燥材を使用する。	
	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	◎
	原木供給者→製材所→市場問屋→プレカット工場→工務店の流れに対して出荷証明及び納品書での証明書を発行する	
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組み	○
	大きく価格変動した場合は、構成員に報告し需要に応じて大きな価格変動や欠品が起こらないように流通、プレカットとの情報交換を行う。	
	②グループ全体における地域材の需給予測	○
	流通構成員、プレカット構成員は施工構成員の受注状況を常に把握して欠品を起さず、安定供給を図る。	
c	①-1 畳の活用	
	該当なし	
	①-2 和瓦の活用	
	該当なし	
	①-3 襖の活用	
	該当なし	
	①-4 障子の活用	
	該当なし	
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	
	該当なし	
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	
	該当なし	
	②地域の住まい方の継承につながる取組	
	該当なし	
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	
	該当なし	
	④和の住まいの要素を取入れた取組	
	該当なし	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○
	構成員が建てる住宅は、許容応力度法による構造計算やN値計算等を活用した安心な家作りを基本とする。	

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災の被災地であり、復興をより推進するためにも地場産品の建築資材・商品を積極的に使用し、貢献をしていきたい。	◎

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。  
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

※) 「1.地域型住宅の名称・対象地域」、「2.グループの名称・結成年」、「3.過去のブランド化事業採択グループ番号」は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。